

Working mother

ワーキングマザー



子どもとともに 成長し続ける 母でありたい

田坂 総子さん

- 家族構成／夫、子ども4人の6人家族
- お子様の年齢・預け先(学校)
長女(12才)・次女(11才)・三女(8才)小学校、
長男(2才)保育園
- お仕事
石田クリーニング株式会社
- 勤務時間(日数)／9:00~17:30 週5日
- 勤務歴／2年

🕒 タイムスケジュール 🕒

- 05:30 起床・自分の支度・朝食準備
- 06:10 小学生組が起床・朝食・支度
- 07:00 小学生組が登校
長男が起床・朝食・支度
- 08:45 保育園登園
- 09:00 出勤
- 17:30 退勤・お迎え
- 18:00 帰宅・夕食の準備
- 19:00 入浴
- 19:30 夕食(夫は19:50~20:30帰宅)
- 20:00 小学生組が宿題・長男と遊ぶ
- 22:00 就寝



接客業から製造業へチャレンジ

私は結婚し一人目が3歳になるまでは専業主婦でした。長女の保育園入学を機に再就職し、その後は出産を機に退職、再就職を繰り返していました。今の仕事については四人目が4ヶ月になる前です。以前は接客の仕事についていましたが、今までとは違う製造の仕事がしたい!という思いと募集のタイミングが合い就職することになりました。現在はプレス機でワイシャツのシワを伸ばし商品を仕上げている担当です。繁忙期には一日1,200枚を仕上げます。チームリーダーの改善提案で、職場では大きな声かけを徹底し作業確認を行います。声出しは自分のテンションを上げ、集中力の維持につながっています。

寄り添い方はトライ&エラー

四人の子育ては、できる限り一人ひとりと向き合うよう努力しています。長女と次女は反抗期に突入り難しい時期です。日々の声掛けは駆け引きです。普段とのギャップを作りおちやらかると、ノッてくれ開示してくれることもありますし、無言にならないように自分の相談を持ちかけてみると、娘に勇気づけられたりもします。三女はかまってる時期で、手紙に返事を書いたり、そばにいる時間を多くとったりしています。長男は、頻りに発熱し油断できないことが多く、初めての育児のように戸惑いの連続です。夫とはお互いの事をよく話し、人間関係も把握しています。娘は父親とフレンドリーな関係を築き、話好きな夫が帰宅すると一層賑やかになります。子どもたちはママへ相談し、ママはパパへ相談するという流れで、夫は自分を隠さず何でも話せ落ち着ける存在です。

これからの私

子育てをしながらの再就職は不安がありましたが、やりがいをもって働き自分のレベルアップをめざすようになりました。ワイシャツといっても種類によってポイントが異なるため日々勉強し常に考え、流れ作業にせず正確でスピーディーな仕上げになるよう努力しています。他部門の技術も習得し、仕事の領域を増やすことが目標で、スタッフ同士がカバーし合うことで、良い循環になると思います。落ち込むこともありますが、できた時の自分を認めるようにしています。家庭では、次女が手芸クラブに入ったことで、10代の頃にハマった刺繍に再び熱中したいと思うようになりました。娘と一緒に趣味を共有できるようになることが楽しみです。家計のためにと思いきやチャレンジした再就職でしたが、やってみると仕事と家庭に良い効果が生まれました。

NPO法人ワークライフ・コラボの シゴト×ライフスタイル

★ポイントはここ★

不安を抱える再就職でも、やってみると、職場では「出会いがやりがいを発掘し、目標をもつと新たな自分を知る」、家庭では「向き合う工夫が子どもの自立を育て、新たな絆を生む」と思います。しんどい時は子どもに弱い母を見せてもいいのです。きっと、ともに励まし合える関係が築けると思います。



今回の取材担当

一色 淑恵

5歳と3歳の娘の母。仕事はフレックスタイム制を使い、趣味の三味線や幼稚園での絵本の読み聞かせを楽しんでいます。ライフイベントに前向きに取り組んでいます。

イベント・各種情報アップしています!

- [FB] ▶ <http://www.facebook.com/worcolla>
- [HP] ▶ 「ワークライフ・コラボ」で検索